

令和5年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第24回)

分析日: 令和6年3月19日

漁場名		採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)	
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
				3月13日		3月13日		3月13日		3月13日
桑名	木曾岬	9:20	10.3	10.1	9.9	22.9	230	71	5	1
	伊曾島(新田)	—	—	11.0	—	24.4	—	100	—	1
	城南	—	—	10.0	—	23.7	—	131	—	14
鈴鹿	下箕田	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	浜田	12:00	11.0	10.0	24.4	24.4	22	29	1	1
	白子	—	—	10.1	—	24.4	—	10	—	2
白塚港前		—	—	9.5	—	24.4	—	57	—	5
松阪	東黒部	7:00			22.9	24.4	40	20	2	1
伊勢湾	大淀	9:00			23.7	23.7	16	35	1	1
	今一色(台場)	9:00			22.9	24.4	21	39	2	2
	今一色(八幡)	9:00			19.9	24.4	63	39	4	2
鳥羽磯部	桃取町	—	—	9.5	—	24.4	—	43	—	1
	答志上手(内)	—	—	12.0	—	26.0	—	41	—	3
	答志上手(外)	—	—	12.0	—	26.0	—	43	—	3
	菅島(表)	—	—	11.5	—	25.2	—	58	—	3
	菅島(裏)	—	—	14.0	—	26.0	—	43	—	5
	安楽島	—	—	12.8	—	25.2	—	44	—	5

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

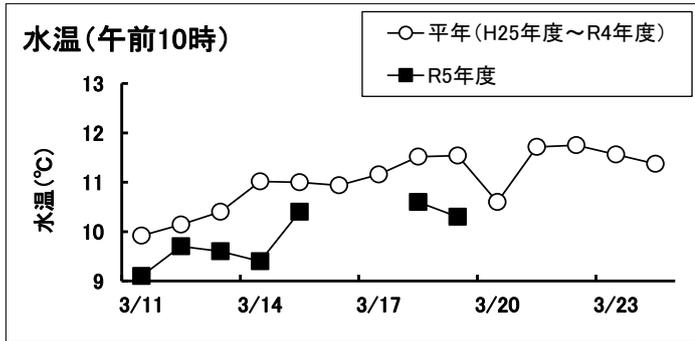
※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

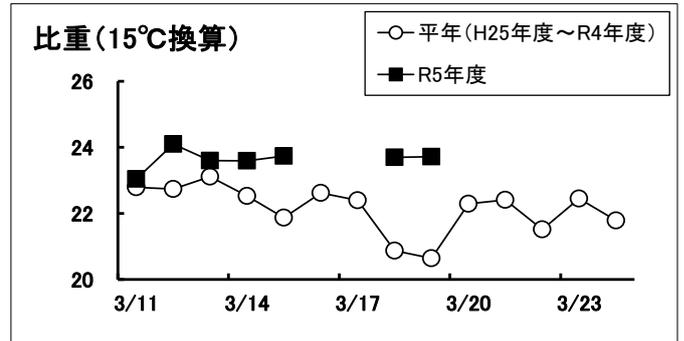
【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	<p>白子港の水温は平年より低め、比重は高めで推移しています。</p> <p>多くの漁場で珪藻の発生密度は減少していますが、今後の動向に注意してください。</p> <p>潮位は、潮位図に比べて - 30 cm ~ +5 cmで推移しています。</p> <p>※「白塚港前」に黒のり漁場はありませんが、定期的に採水をし、情報提供させていただきます。</p>				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、浜田で極端に少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、東黒部で少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、今一色(八幡)でやや少なくなっています。その他で少ない~極端に少なくなっています。				
鳥羽	悪天のため、採水なし。				
<p>★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。</p> <p>三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室 http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm</p> <p>三重県漁連 http://www.miegyoren.or.jp/nori/</p>					
<p>右側の二次元コードでもアクセスできます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> (三重県水産研究所) (三重県漁連) </p>					

令和5年度 黒のり漁場調査(第24回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)	
—	木曾岬	1,170	
—	伊曾島(新田)	—	
—	城南	—	
—	鈴鹿市	下箕田	—
—		浜田	2,115
—		白子	—
—	白塚港前	—	
—	松阪	東黒部	1,130

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)	
—	大淀	780	
—	今一色(台場)	740	
—	今一色(八幡)	1,215	
—	桃取	—	
—	答志上手(内)	—	
—	答志上手(外)	—	
—	菅島	表	—
—		裏	—
—	安楽島	—	

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。